

平成30年度 アセットマネジメントの主な取り組み

① 投資額

(単位:百万円)

投資額	78,740
うち主な局別投資額 道路下水道局:15,816, 住宅都市局:12,517, 教育委員会:12,235, 水道局:10,805, 交通局:9,376	

② 主な施設の長寿命化と投資の平準化

(単位:百万円)

ア. 改築・更新等	
市営住宅 建替 (城浜住宅ほか)	4,745
学校施設 校舎増築 (能古小・中ほか)	4,555
公民館・老人いこいの家 改築 (百道, 志賀, 田村ほか)	888
イ. 改修・機能向上・充実	
学校施設 (校舎及び附属施設等整備, 大規模改造)	4,671
環境関連施設 (臨海工場及び東部資源化センター設備更新・改良等)	2,991
市営住宅 (機能性向上, 躯体等長寿命化, 耐震改修, 住戸改善等)	2,977
道路施設 (橋梁, 幹線道路, 生活道路の修繕等)	2,087
公園施設 (公園再整備等)	1,746
スポーツ施設 (博多体育館大規模改修ほか)	887

③ 主な施設運営・保守管理の効率化

ア. 効果的・効率的な施設整備・運営 (PPPの活用)	
福岡市総合体育館の開館	
イ. 「省エネ診断事業」	
平成17年度から開始し, 計34施設で事業を実施 当該事業による平成30年度光熱水費削減額 : 45百万円	
ウ. 「ESCO事業」	
平成24年度から福岡サンパレス, 福岡市博物館でサービス開始 当該事業による平成30年度光熱水費削減額 : 73百万円	

④ アセットマネジメント推進プランの進行管理

ア. 各施設(類型) ^{※1} の実行計画の最適化	
国から示されたマニュアル等に沿うよう, 実行計画を最適化。平成30年度まで完了:11類型	
イ. 施設の設置目的や需要の変化等への対応	
役割を終えた施設の用途廃止に伴う解体・転用 解体: 青年センター, 幼稚園(赤坂, 入部, 内野, 和白) ほか 転用: 姪浜保育所(旧姪浜幼稚園), 脇山小学校(旧脇山幼稚園) 用途が異なる施設の複合化による機能充実 公民館と老人いこいの家の複合施設 (H30竣工: 百道 ^{※2} , H30着工: 志賀, 田村, H30設計: 西長住, 飯倉中央)	

※1 施設(類型): 「福岡市アセットマネジメント推進プラン」に基づく, 市営住宅や, 学校施設, 環境関連施設, 道路施設, 港湾施設等の施設類型(全23類型)

※2 百道: 小学校体育館とも複合化